

戸籍の窓

2月16日～3月15日までの届出

お誕生おめでとうございます

はると 仁ちゃん(男) 上 関
大沼 正利・智子 さん
りく 空ちゃん(男) 上 関
石田 幸夫・絵美 さん
いぶき 一 路ちゃん(男) 銚江沢
駒沢 清人・香津恵さん

すえながくお幸せに

{ 富 樫 直 希 さん 下土沢
(片) 渚 さん (村上市)
{ (齋藤) 謙 治 さん (村上市)
須 貝 愛 子 さん 高田
{ 齋藤 智 広 さん 下 関
(小田) 麻 美 さん (村上市)
{ 余 語 寛 之 さん 深 沢
(佐藤) 理 枝 さん (村上市)

ごめい福をお祈りいたします

加藤 スキ さん 94歳 内須川
新野 ヨカ さん 89歳 南赤谷
加藤 實 さん 76歳 下 関
渡邊 コウ さん 85歳 沢
明田川ミヨ さん 84歳 上 関
井深 アサ さん 96歳 大 島
本間 キイ さん 88歳 安 角

広報に載せてほしくない方は届出の際、窓口にお申し出ください。

人の動き

平成21年2月末現在 ()は前月対比

世帯数 2,073世帯(±0)
総人口 6,888人(+1)
男 3,306人(-1)
女 3,582人(+2)

(転入 13人 転出 7人)
(出生 2人 死亡 7人)

編集室から

第81回全国高等学校選抜野球大会が3月21日から開幕し、日本文理高校で関川村の伊藤直輝さん、若林尚希さんがバッテリーとして甲子園球場の土を踏みました。試合結果は、長崎県の清峰高校に惜しくも敗れましたが、伊藤さんの力投、若林さんの好打が、関川村民を元気づけてくれました。今後のさらなるご活躍をお祈りします。なお、甲子園での二人の活躍のようすは、次号に掲載を予定しています。(つ)

沈丁花はジンチョウゲ科の常緑低木で、原産地の中国南部から室町時代頃に日本に渡来したようです。外来種ながら日本の山野草と栽培環境が似通っています。名前の由来は、沈香のような芳香性があり、丁子のような丸く盛り上がる花をつけることから付けられています。雄株と雌株があり、一本で実を付けることはなく、日本に植えられている沈丁花はなぜか雄株ばかりといわれています。最近では覆輪斑入種など、葉の美しい園芸品種が人気になっています。

栽培方法 暑さ、寒さに強く西日を避けるような場所に地植えすれば、一度根付くと水をやらなくても、雨だけで育つほど栽培は容易です。また、病害虫に強く、日陰でも育つので特に注意する栽培ポイントの無い花といえます。増殖は挿し木で行いますが、初根の良い花なので初心者でも簡単に挿し木ができます。冬囲いをして雪対策を行えば、山野草の日よけ代わりとして庭に定植し、雪割草も育ちやすくなりますよ。

六聖園(富樫幸子・上関)



沈丁花 (ジンチョウゲ)



わが家の人気者

はなこ 花菜子 ちゃん(6歳)

須貝和幸さん 陽子さん(高田)



わが家のチョロ子!?!いや、花菜子は思い付くとすぐ走る!行動派の末っ子です。姉ちゃん、兄ちゃんからの知恵(悪)も取り入れ、わが家で最強!?!でも、凄いがんばり屋さんで出来ないことは出来るまでやるし、実はとてもやさしい甘えんぼさんです。将来が楽しみです。